

何でもそらだ!!

そらだ。最初から上手くい、た試しなどまるご無。約20年前、1998年にレコーディングに参加させられたアルバムをふと聴き返しみて感じる事があった。アフリカにも行く前の、ホント、ラッキーだけで参加させられた。右も左もわからず、あれよあれよといく向に作品にたのしいための次第だった。ジンバをたたいてるけどいまるごな、ちやな110でも、このド素人な、このアルバム以降、いろんな現場に、いろんな先輩方に紹介して、いろんな経験させられた。岩田浩史さんという僕の中では日本最高峰のギタリストの事思い出した。画に描いた不良材だった師は、いき、"こい、ごキゲンだからよろしく"と言、2いろんな現場で演奏させられた。その、メッチャ怒られたり、怒鳴られたり、毎回、吐くほど緊張していた。でも、お陰様で、舞台度胸も鋭く頂いて、今に至る色んな仕事を着々と進んで行ける様になった。岩田さんに実力を付けてもらったし、とにかく色んな経験をさせられた。誰よりも最初はこんな感じだった。20年前の自分に教えてもらった。何事も無駄じゃないし、着々と、恥じを太さずから、一歩ずつ進んでいくことを感じた。死ぬまで成長。死ぬまで勉強。太鼓だから、太鼓の友強りだから、最初はホント、面白くない。大鼓心"お"と怒鳴られたから今の自分がいるのだと、自分の音楽に自分が勇気ももらった瞬間でした。